

なんだ・かんだ

◆ 熱中症への備え ◆

今月は全国的に高気圧に覆われて各地で気温が上昇しました。18日には大分県や兵庫県では全国で今年初めて最高気温が35度以上の猛暑日となりました。気象庁によると、統計がある中で1993年と2023年に続いて史上3番目に早いそうです。

今年は夏までに高い確率でエルニーニョ現象が発生する予測が出ています。エルニーニョ現象は、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけての海面水温が平年より高くなり、その状態が長く続く現象ですが、海に蓄えられた熱が大気に放出されるため、発生した年から翌年にかけて地球全体の気温を押し上げるそうです。2023~24年のエルニーニョ現象では地球温暖化と組み合わせられて、世界の年平均気温が2年連続で観測史上最高を更新しました。

現在太平洋の赤道付近で海面温度が急速に上昇しており、早ければ5~7月にもエルニーニョ現象が起きると予想されているので、今年の夏も昨年、一昨年に続いて全国的に猛暑となることが予想されます。

ここで心配になるのが熱中症です。記録的猛暑となった昨年は熱中症による救急搬送が過去最多を更新しました。当社でも屋外の太陽が照り付ける中での現場工事や、工場内の最も暑い屋根に近い部分で行うクレーンの安全点検等の作業があるので熱中症は大きな問題です。ましてや昨年職場における熱中症対策は、法律によりすべての事業者が罰則付きで義務化されたので、熱中症患者が出た時の対応マニュアルや瞬間冷却パック・冷感スプレー等をセットにした熱中症対応キットを現場ごとに配布して対策を取っています

また私の様な高齢者は、建設現場など特に過酷な場所に出ることがなく室内にいても、室温が上がってくると熱中症にかかるリスクが高くなります。熱中症で搬送される発生場所で最も多いのが「屋内」で、全体の38%となっています。

先日新聞に暑さが本格化する前のこの時期に熱中症に対する有効な予防対策の一つとして、あらかじめ体を暑さに慣らす「暑熱順化」の事が掲載されていました。

人間の体は運動や仕事などで汗をかきますが、この汗が蒸発する際に熱を奪うことで体温を下げます。汗をかきにくいと熱が体にたまって熱中症のリスクが高まります。そこで日頃から適度な運動や入浴を繰り返すことで汗をかきやすい体質に変える「暑熱順化」が熱中症の予防に役立つそうです。

「暑熱順化」を始める時期としては、運動をしても熱中症になりにくい5月ごろから取り組むのが望ましいそうです。例としては、「3分間大股で速やく歩き、3分間ゆっくり歩く」のを1日5回、週4回以上。少しだけ暑いと感じる服装で少しきついと感じる強度が効果的だそうです。

ウォーキング以外には ●サイクリングを1日30分、週3回 ●筋トレやストレッチなど適度な運動を1日30分、週5回以上 ●湯船に2日に1回入る。ことなどが挙げられています。暑熱順化には個人差があり、数日から2週間程度掛かると言うので早めの実行がお勧めです。



■ 溶剤等の動き② ■

塗料やシンナーの動きについては、基本的に3月・4月と変わりますが、モノによってですが、多少出荷量が増えてきた様です。メーカーに言わせると5月だけのことで今後は分かりません。とのことですが、

当社では、これまでシンナーを一斗缶16Lで販売していたところ、少容量の缶に詰め替えて販売することをしています。品質や作業に影響のない範囲で、出来るだけ希釈を少なくするようにもお願いしてシンナーが枯渇しない様に延命措置を取っています。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いいたします。

新年度が始まったものの

今週の初めから急に熱くなりました。5月に入ってクールビズにしたのと、昨年から会社の夏のユニフォームをポロシャツにしたので少しは過ごしやすく感じています。今年の夏も昨年に続いて暑くなりそうです。しっかり対策を取っていきたくと思っています。

4月から新年度となりましたが、今年度は中東の戦争の影響で売上が相当落ち込むと予想していましたが、今のところ昨年並みの状況となっています。ただ、いくつかの商品でナフサがひっ迫している影響で、物が仕入れられなかったり、希望の数が揃わなかったり、大幅な値上げがあったりと、営業マンは納期の調整や値上げの対応で大変です。

ホルムズ海峡の封鎖がこれほど長引くとは思いませんでしたが、ウクライナの戦争と同様長期化することを念頭に仕事をしなければなりません。価格が高くても出来るだけ在庫して安定供給に努めています。ただ、傾向はつかめませんが、モノによって全く手に入らず代替調達にも苦慮しているモノがあります。今後の動向が本心に心配です。

代表取締役 服部 徹一郎

新入社員紹介

● 望月 蓮也 ●

今年度4月1日より当社に入社し、建設部に配属となりました。望月蓮也(もちづきれんや)と申します。

生まれはお隣の富士市で、出身高校は知徳高校です。(先日、春季高校野球静岡県大会で、創部72年目にして初優勝を果たしました。)

私は高校では野球部ではなくサッカー部に所属しており、副キャプテンを努めていました。部活動では、同級生や後輩達、そして諸先輩方から、あいさつや人間関係の大切さを教わり、また仲間と喜びを共有する楽しさ等様々な事を学ぶことができました。

私は不器用で頼りないところばかりですが、若さを十分に発揮し、部活動や学校生活で得た経験を活かし、皆様のお役に立てるよう励んでいきたいと思っています。

まだまだ学生気分が抜けない私ですが、先輩方や皆様からの刺激を受けて、一日でも早く一人前の社員となれるよう日々努力してまいります。

皆様にはご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、精一杯頑張らせて頂きたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/